



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東
コード番号 3950 URL <https://www.thepack.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）仲村 直樹
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役コーポレート本部長 （氏名）下村 郁夫 （TEL）06(4967)1221
半期報告書提出予定日 2026年8月10日 配当支払開始予定日 2026年9月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	50,134	5.8	2,974	3.9	3,076	1.2	2,038	△16.1
2025年12月期中間期	47,385	1.6	2,863	△18.8	3,038	△17.0	2,428	△19.0

（注）包括利益 2026年12月期中間期 2,181百万円（19.0％） 2025年12月期中間期 1,833百万円（△38.9％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	36.70	36.69
2025年12月期中間期	43.09	43.07

（注）当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	98,524	77,507	78.6
2025年12月期	104,212	76,997	73.9

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 77,489百万円 2025年12月期 76,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	58.00	—	22.00	—
2026年12月期	—	17.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	—	—	25.00	42.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。「2025年12月期」の第2四半期末配当金については、株式分割前の実際の配当金の額を記載しており、年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、株式分割を考慮した場合の「2025年12月期」の1株当たり第2四半期末配当金は19円33銭、年間配当金合計は41円33銭になります。

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	2.8	7,500	4.1	7,700	2.2	5,300	△12.0	95.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	59,700,000株	2025年12月期	59,700,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	4,449,354株	2025年12月期	4,115,930株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	55,536,280株	2025年12月期中間期	56,367,373株

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。